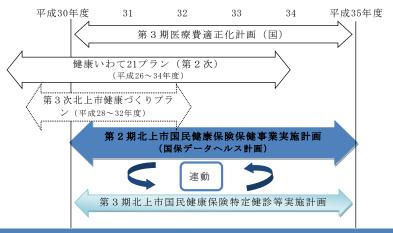
# 第2期北上市国民健康保険保健事業実施計画[国保データヘルス計画]及び 第3期北上市特定健康診査等実施計画について

## 1 計画策定にあたって

- ・「第1期北上市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)」(平成27~29年度)及び「第2期北上市国民健康保険特定健康診査等実施計画」(平成25~29年度)を 策定し取り組んできた。
- ・国が示す基本方針に基づき30年度から35年度までを共通の計画期間とし、「第2期北 上市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)」及び「第3期北上市国民健 康保険特定健康診査等実施計画」を一体的に策定する。



# 2 計画の構成

第1章 保険者としての特性

第2章 第2期北上市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)

第3章 第3期北上市特定健診等実施計画

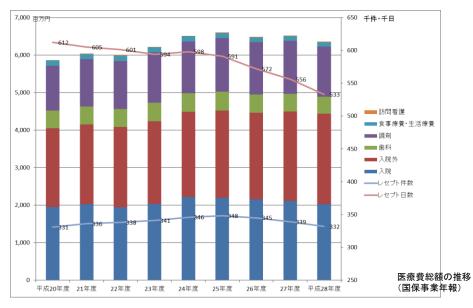
## 3 北上市の傾向(保険者としての特徴)

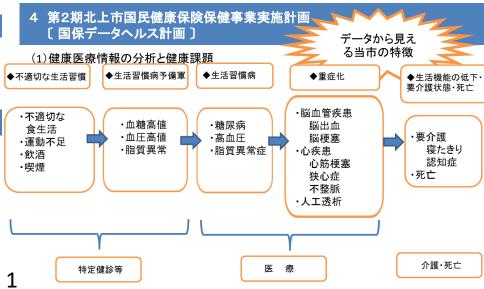
- ①国保加入率は19.3%。後期高齢者医療制度や社会保険への移行により平成22年度 以降減少傾向にある。
- ②65歳以上の高齢者の被保険者は増加しているが、市の人口減少が見込まれる ことから、**国保加入者も減少**が見込まれる。
- ③年齢別国保加入状況をみると、医療費が掛かるといわれる65歳以上の高齢者は 47.61 %と半数近くを占める。
- 4 医療費総額はここ数年横ばいである。





(平成29年9月末現在)





- ①摂取エネルギーの過剰からくる中性脂肪の増加と、HbA1c(ヘモグロビンA1c)の有所見率が高い。
  - →健康課題1 バランスのとれた食生活 ★
- ②毎日飲酒する人は4人に1人。飲酒量では1合以上飲酒する人の割合が高い。
  - →健康課題2 多量飲酒
- ③男性の喫煙率が高い。女性の喫煙率は微増。
  - →健康課題3 喫煙
- ④要介護認定に至る疾患は脳血管疾患やがんなどの生活習慣病が5割近くを占める。
  - → 健康課題4 重症化予防

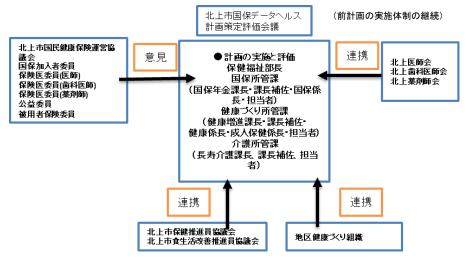
★は新しい取組 無印は前計画継続

- (2)課題解決のための保健事業の取組
  - ① 特定健康診査による取組 新規国保加入者への受診勧奨 ★
  - ② 特定保健指導による取組 ハイリスク所見重複者へのアプローチ 特定保健指導初回利用者へのアプローチ
  - ③ 健康教育による取組 「健康とバランスのとれた食事」★
  - ④ 訪問指導による取組

異常所見重複者で未治療者等への訪問指導

- ⑤ 医療費の適正化による取組 ジェネリック医薬品への切替促進
- (3)実施体制及び関係団体との連携

この計画の実施及び評価にあたり、次の体制を取るとともに、関係団体と協力、連携して 進めます。



## 5 第3期北上市特定健康診査等実施計画

#### (1)実施計画の目標値

厚生労働省が策定した特定健康診査等基本指針に掲げる参酌基準を基に、当市の目標値を次のとおり設定します。

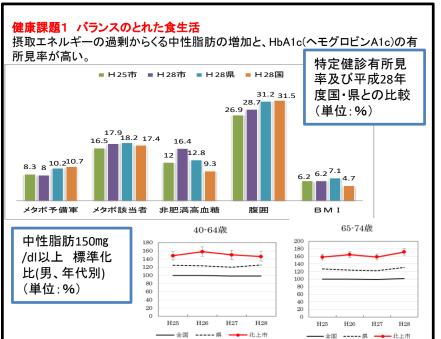
区分	特定健康診査		特定保健指導		
	受診率	予定者数	実施率	予定者数	
平成30年度	45%	6,447人	45%	350人	
平成31年度	48%	6,863人	48%	398人	
平成32年度	51%	7,164人	51%	441人	
平成33年度	54%	7,433人	54%	484人	
平成34年度	57%	7,892人	57%	543人	
平成35年度	60%	8,294人	60%	601人	

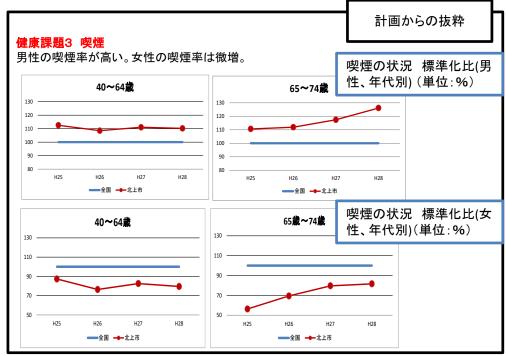
区分		特定健診	特定保健指導
北上市	目標値	50.0%	50.0%
	実績値	38.0%	40.9%
岩手県	実績値	43.5%	17.3%
全 国	実績値	36.3%	25.1%

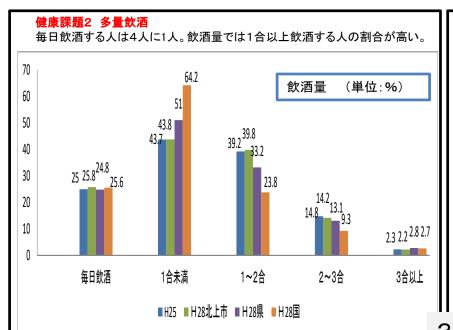
(平成27年度)

### (2)主な取組

- ①特定健康診査
  - ・受診しやすい健診体制づくり
  - ・受診者数を増加させるための効果的な周知
  - ・地域、各団体等との連携
- ②特定保健指導
  - 受診しやすい指導体制づくり
  - ・利用者数を増加させるための保健師等による効果的な指導方法の工夫







#### 健康課題4 重症化予防

要介護認定に至る疾患は脳血管疾患やがんなどの生活習慣病が5割近くを占める。

